がん化学療法治療計画書 乳癌-(22) 2019.11

担当医/指導医	/
目的	□ 積極的治療　□ 症状緩和 □ 術前補助　□ 術後補助
告知程度	□全告知　□部分告知　□未告知
告知内容	□ 癌（ 原発 ・ 再発 ・ 進行 ） □ 抗癌剤を使用する
服薬指導	□ 依頼する 看護師（　　）　薬剤師（　　）

身長: cm	体重: Kg		
体表面積	m^2	HBV感染スクリーニング	□ 確認済み

乳癌　ハーセプチン3週間毎＋S-1療法

投与開始日　　年　　月　　日

● ハーセプチン　初回　8mg/kg　3週に1回　投与量:　　mg　抜き取り量:　　mL

＜体重あたりの換算式＞　初回　抜き取り量(mL)＝ $\frac{\text{体重（kg）} \times 8\ \text{(mg/kg)}}{21\ \text{(mg/mL)}}$

● ハーセプチン　2回目以降　6mg/kg　3週に1回　投与量:　　mg　抜き取り量:　　mL

＜体重あたりの換算式＞　２回目以降　抜き取り量(mL)＝ $\frac{\text{体重（kg）} \times 6\ \text{(mg/kg)}}{21\ \text{(mg/mL)}}$

● S-1　□ 28日連続内服、14日休薬　□ 14日連続内服、7日休薬

体表面積(m^2)	投与量
□ 1．25未満	80mg/day（朝40mg，夕40mg）
□ 1．25以上～1．5未満	100mg/day（朝50mg，夕50mg）
□ 1．5以上	120mg/day（朝60mg，夕60mg）
□ その他	（　　）mg/day（朝　　mg，夕　　mg）

【ハーセプチン　投与スケジュール】

初回	生食　250mL ハーセプチン　（　　）mg	1V	90分
2回目以降	生食　250mL ハーセプチン　（　　）mg	1V	30～90分

★ 初回投与時には8mg/kg(体重)を、2回目以降は6mg/kgを90分以上かけて3週間間隔で点滴静注する。

★ 初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

★ Infusion reaction に注意！
解熱鎮痛剤(NSAID)の坐薬をハーセプチン投与30分前に投与することを(特に初回)考慮する。

★ 投与開始前に心機能に問題がないことを確認する。